

次第

第10回 SusHi Tech Tokyo 2024 グローバルスタートアッププログラム実行委員会

日時：令和6年7月25日（木）16:45～17:10

場所：オンライン開催

1 開会（宮坂委員長より）

2 報告事項

- ・ SusHi Tech Tokyo 2024 の開催結果について
- ・ Tokyo Innovation Baseのグランドオープンについて

3 審議事項

- ・ 令和6年度決算について
- ・ 実行委員会の解散について

4 閉会

本日の出席委員

役職	カテゴリ	氏名	肩書
委員長	東京都	<small>ミヤサカ マナブ</small> 宮坂 学	東京都副知事 【出席】
副委員長	東京都	<small>ヨシムラ ケイイチ</small> 吉村 恵一	東京都スタートアップ・国際金融都市戦略室長 【出席】
委員	経済界	<small>イワムラ アリヒロ</small> 岩村 有広	(一社) 日本経済団体連合会 常務理事 【代理出席：近藤様】
委員	経済界	<small>スガハラ アキコ</small> 菅原 晶子	(公社) 経済同友会 常務理事 【出席】
委員	経済界	<small>セキ サトシ</small> 関 聡司	(一社) 新経済連盟 事務局長 【代理出席：佐藤様】
委員	経済界	<small>コバヤシ ハルヒコ</small> 小林 治彦	東京商工会議所 常務理事 【代理出席：長嶋様】
委員	スタートアップ	<small>ゴウジ トモタカ</small> 郷治 友孝	(一社) 日本ベンチャーキャピタル協会 会長 【出席】
委員	スタートアップ	<small>フジモト アユミ</small> 藤本 あゆみ	(一社) スタートアップエコシステム協会 代表理事 【出席】
委員	スタートアップ	<small>ササキ ヨシノリ</small> 佐々木 喜徳	(一社) スタートアップスタジオ協会 代表理事 【出席】

報告事項

**SusHi Tech Tokyo 2024 の開催結果に
ついて**



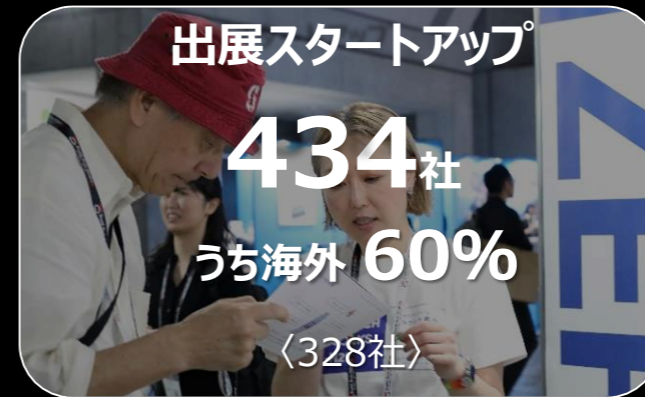
SusHi Tech TOKYO 2024

Sustainable High City Tech Tokyo

サステナブルな都市をテクノロジーで実現

多様なプレイヤーが、世界から東京に集う

Startups, Investors, Corporations, Universities, Students, and more



〈 〉内は前回実績

都市の「サステナビリティ」を複合的な切り口から議論

多様なテーマ (Infrastructure, Environment, Living, Culture, Impact)

セッション 登壇者 【テーマ】

47 **156**名

〔女性 40% 以上〕
〔海外 40% 以上〕

- ・未来の都市を構想する
- ・テクノロジーの未来を語る
- ・スタートアップを育む

〈28セッション〉 〈68名〉

学生チーム
「ITAMAE」

セッションやピッチを主体的に企画

オープン・フラットな交流からイノベーションを生み出す

大企業やスタートアップなど多様な主体による交流と出会い

協賛企業

29社

〈18社〉

SusHi Tech Challenge

43の国・地域から**507**社が応募

〈35の国・地域から338社〉

パートナーイベント

68件

(参加者15.2万人+)

〈29件 約1.1万人〉

メディア

96社

〈74社〉

〈 〉内は前回実績

Global Startup Program 参加者等実績

延べ参加者数 40,000人超 ※前年比 **+13,000人**、リアルの参加者は**倍増**

区分	2024	2023	増減
リアル参加者	23,448 (day 1 : 12,516 day 2 : 10,932)	11,167 (day 1 : 5,584 day 2 : 5,583)	12,281 (+110.0%)
オンライン視聴	16,758 (day 1 : 7,926 day 2 : 8,832)	15,579 (day 1 : 8,743 day 2 : 6,836)	1,179 (+7.6%)
計	40,206	26,746	13,460 (+50.3%)

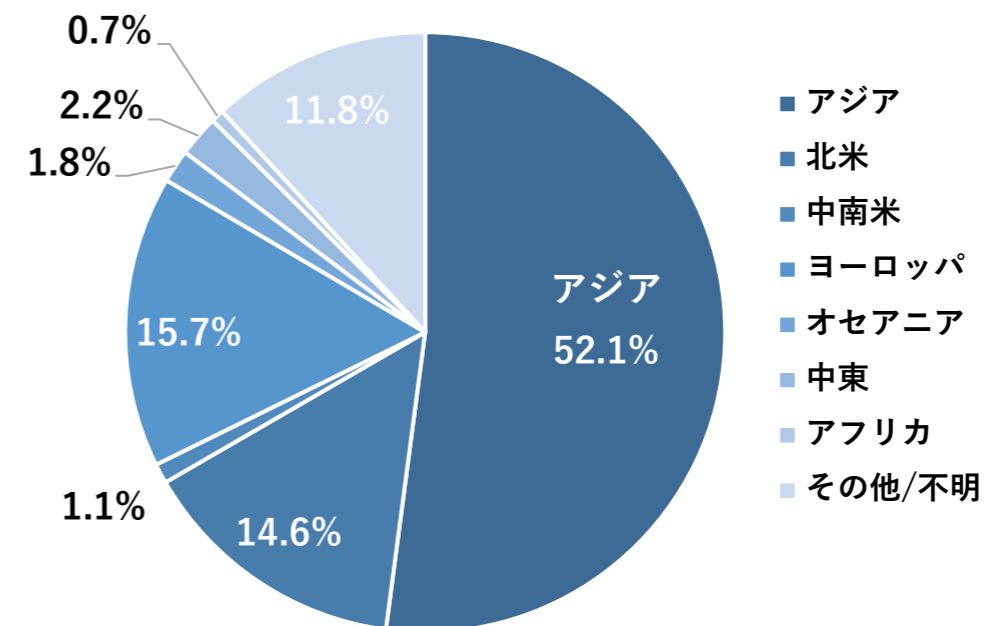


リアル参加者（ビッグサイト来場者）の内訳

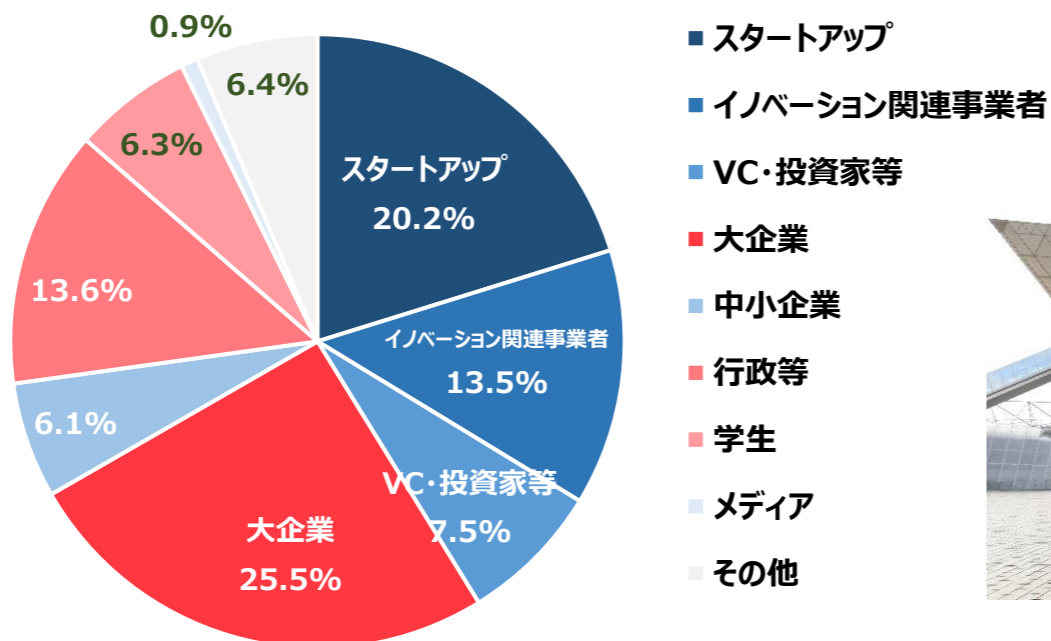
■ 国内外内訳

	来場者	出展者等	計
国内	11,516人	6,384人	17,900人 (76%)
海外	3,684人	1,864人	5,548人 (24%)
計	15,200人	8,248人	23,448人 (100%)

■ 海外内訳



■ 属性



ピッチコンテスト「SusHi Tech Challenge 2024」

世界43か国・地域から507社が応募。5/15にセミファイナル20社(日本9社、海外11社)、5/16にファイナル7社が会場で競った。株式会社ファームステーションが最優秀賞(賞金1,000万円)を受賞。

■ SusHi Tech Challenge 2024 ファイナリスト



■ SusHi Tech Challenge 2024 特別賞

賞	受賞企業
清水建設	CancerFree Biotech
Global Digital Innovation Network	Entomal Biotech Sdn Bhd
住友不動産	株式会社ファームステーション
東京きらぼしフィナンシャルグループ	株式会社ファームステーション
東京建物	株式会社ファームステーション
三井不動産	BUYO Bioplastics Company Limited
三菱地所	株式会社ファームステーション
森ビル	株式会社ファームステーション
中央日本土地建物	株式会社クールイノベーション
ポケットーク	Degas株式会社
東京都	Entomal Biotech Sdn Bhd
	E-Port Pte. Ltd.
	BUYO Bioplastics Company Limited
	CancerFree Biotech



5つの国・地域が特徴的なパビリオンで各エコシステムを展示



国や全国の都市と連携し、オールジャパンのエコシステムエリアを設置



場内各所、VCパビリオン等で3,000を超える商談が行われた

事前のビジネスチャットや面談予約が可能なマッチングプラットフォームを提供し、参加するスタートアップ、VC・投資家、大企業等を中心とした商談を促進
新たな試みとして、スタートアップとVC・投資家をマッチングする「VC/Investorパビリオン」を設置
(参加VC数31社)

■商談件数 **3,485件以上** ※出展者へのヒアリング調査(482団体中181団体が回答)により集計

(会場内の交流スペース)



(VC/Investorパビリオン)



学生が主体となり、セッションやブース展示、イベントを実施

学生運営メンバー：ITAMAE (Innovative Technology Academic MAEstro)

「“起業”を学生のキャリア選択肢に入れてもらうきっかけに」をテーマにパビリオンを設置。セッションやワークショップ、ピッチコンテスト、学生団体等のブース展示を実施。パートナーイベントも開催

■セッション



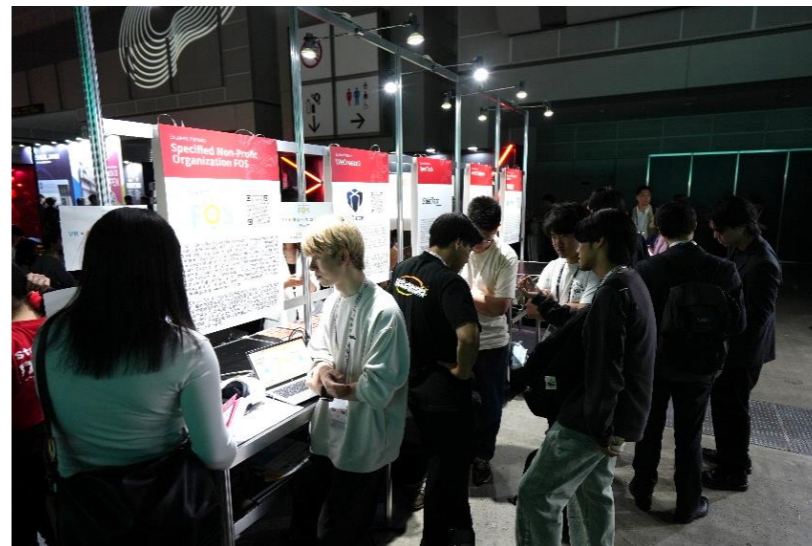
■ワークショップ



■ピッチコンテスト

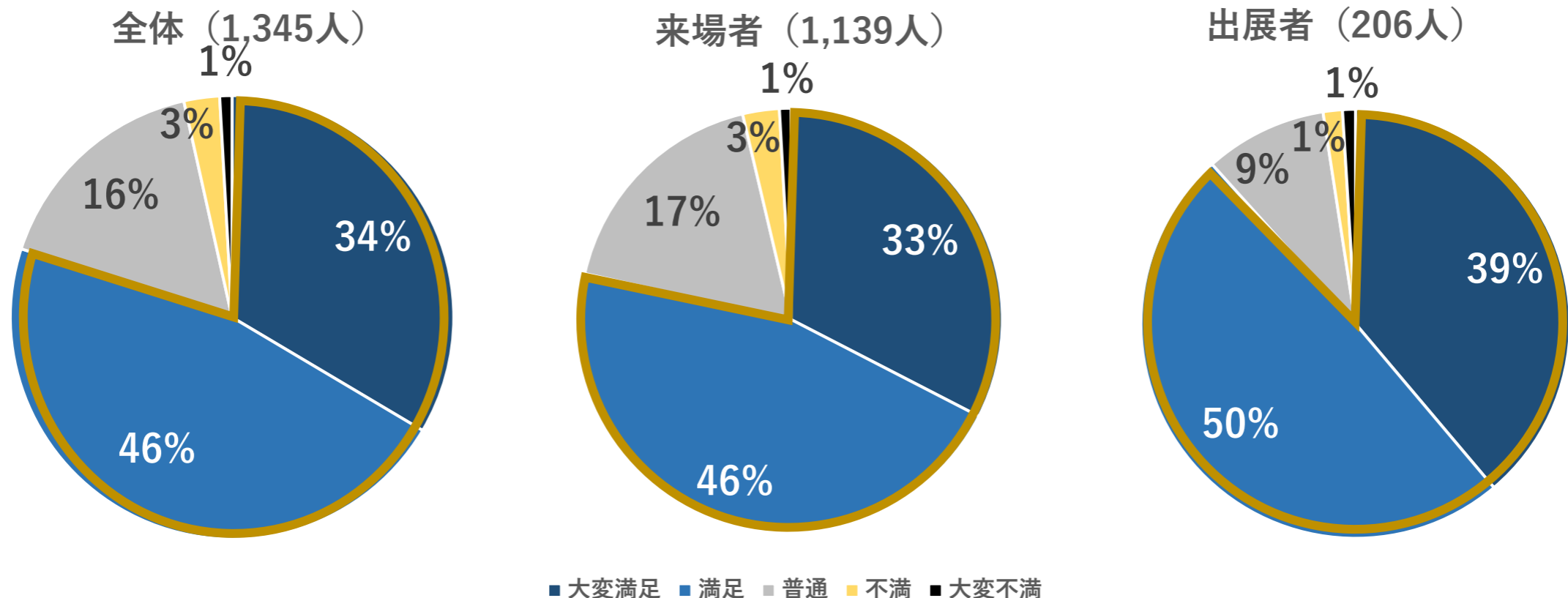


■展示ブース



来場者アンケートの結果を次回に生かす

アンケート回答者の約8割が「大変満足」又は「満足」を選択、評価のコメントも多数確認
一方で、会場・運営面、特にウェブサイトやアプリ、現地のマップを含めたUI/情報発信では改善必要



【本イベントを評価いただいたコメント】

- 国際性が高く、イベントの希少性と貴重性が高い。
- 老若男女、外国の方も含め、多様性があり、活気もあって、ネットワーキングの前向きな雰囲気があった。
- 世界中のスタートアップエコシステムプレイヤーと議論できる点が大変魅力的であった。
- 世界の最新のトレンドを一か所で学ぶことができるメリットは大きい。
- 前回よりスタートアップブース、セッション、会場の雰囲気どれもよかったと思う。
- 昨年も参加させていただきましたが、全般的に、昨年より良かったと感じた。
- オンラインでの参加であったが、何れのプログラムも登壇者がよく、聴く価値はあった。

【次回イベントに向けた改善点】

- マップが見にくくステージや面談場所がわかりにくかった。
- HPやアプリはじめ、少し情報の取得がしづらかった。
- アプリが重くてなかなか開けず、どこに行きたいブースがあるか探すのは大変だった。
- 入場にちょっと時間がかかったかなと感じました。他展示会・イベントがやっているように、数か所パス券発行場を設けるなどもありかな？と思った。
- VCパビリオン等セッションのタイムテーブルが統一されると更に見やすくなると思った。
- もっといろんな大学の生徒が来ても良いと思う。
- 体験型のオプションがもう少し欲しかった。

報告事項

**Tokyo Innovation Base の
グラントオープンについて**

「みんなで創る」TIB

- 「みんなで創る」を合言葉に、スターティングメンバー31者を始め、TIBの活動趣旨に賛同いただける多くのプレイヤーを巻き込みながら、SusHi Tech TokyoとTIBの構築を一体的に進めてきた
- その集大成として、令和6年5月、SusHi Tech Tokyo 2024 の開催に合わせ、新たに機能を拡充し、TIBをグランドオープンした



SALON

スタートアップやその支援者など多様な人々が出会い、交流する場



FAB

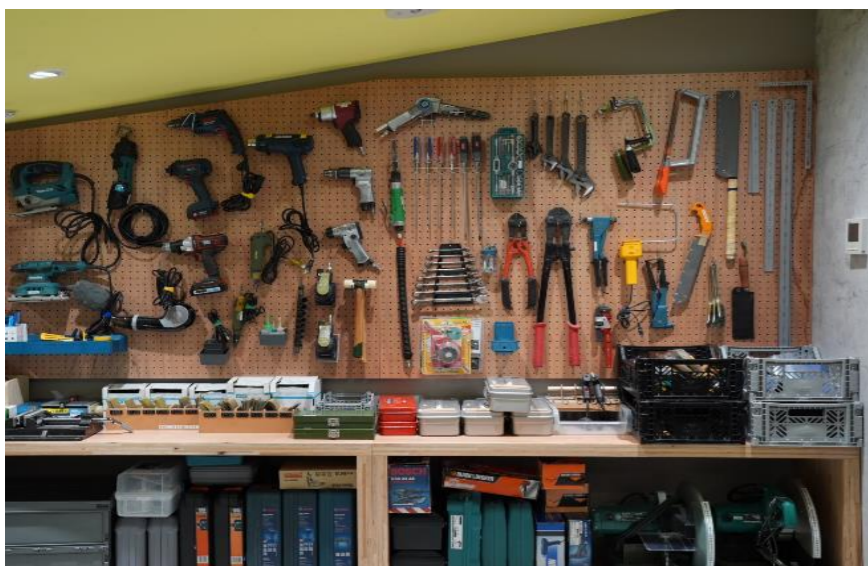
ものづくりスタートアップが、プロスタッフのサポートを受けながら、プロトタイプ製作等を行える場

来場者数 約1,400名

FAB会員数 約140名

(※7月7日時点)

- 主な機材：レーザーカッター、3Dプリンタ、UVプリンタ
- ・機材を体験できるイベントを定期開催
 - ・プロダクト開発から事業化までワンストップで伴走支援する、スタートアップ育成プログラムを実施



SHOP

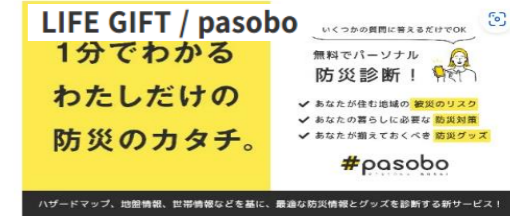
BtoCビジネスを行うスタートアップが、テストマーケティングやプロダクトのプロモーションを実施できる場



日本各地の個性豊かな生産者やブランドのお茶を扱う日本茶セレクトショップです。
煎茶や和紅茶をはじめ多種多様なお茶を販売します。



フェアトレード、ハンドメイド、サステナブルなど世界中から人や地球に優しいエシカルな商品を集めたセレクトショップ SEPLÚMO



LIFE GIFTとpasoboで防災のきっかけ作りと理解を深め、あなたとあなたの大切な人を守る取り組みをしています。



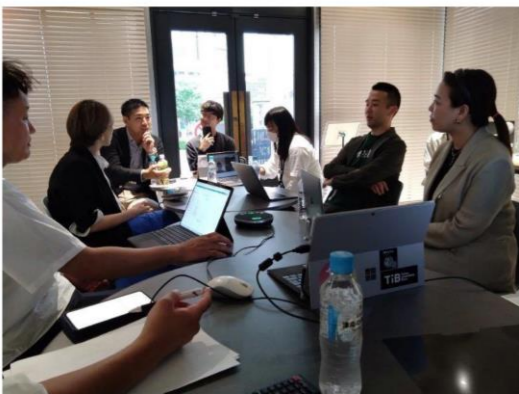
計量不要！好きな形を作って7分焼くだけで、簡単オリジナルクッキーが完成します。子どもから大人まで楽しい時間を提供します。



ベーカリーとワインのフュージョンをコンセプトに、素材にこだわりワインに合うベーカリーとソムリエが選ぶナチュラルワインのお店。



忙しい人のための夜のリラックスタイムを演出する大人なサステナブルなチョコレートブランド。70%のプレミアムダークチョコレートの香りに包まれ、ギルトフリーな時間を。



入店者数 約10,000名
購入者数 約1,900名
(※7月7日時点)

- 出展SUのネットワーキングを実施し、出展者の中でコラボイベントも企画
- 出展者はTIB PITCH で選定

STUDIO

資金調達前の起業家を対象に、アイデア段階から資金調達まで伴走支援するプログラム

支援事業者



- 起業家のフェーズに合わせて、いつでもエントリー可能
- 16社の支援事業者の中から親和性の高い支援事業者をマッチング



アイデアをブラッシュアップするイベント

TIB PITCH

TIBへの展示や導入を目指し、スタートアップが製品やサービスをPRする月1回の公式ピッチイベント

これまでに全5回を開催

参加者数 97社、採択者数 41社



起業等を志す学生が集まり、日常的なサポートと多彩なイベントで挑戦を応援するプログラム



- 学生等が日常的にTIBへ足を運ぶきっかけづくりを行い、コミュニティ形成を支援
- 挑戦したい学生等とTIBに集うエコシステムプレイヤーとの接続
- 学生等からの問合せや相談に対応し、きめ細かいサポートを実施

SusHi Techと連動したイベント展開

SusHi Tech Tokyo 2024 Global Startup Program開催前の5/14から開催後の5/17にかけて集中的にイベントを展開

MAY.

14 Tue.

15 Wed.

16 Thu.

17 Fri.

海外団体主催パートナーイベント



北欧×東京交流イベント[5/14]



アジア7か国連携イベント(240名参加)[5/14]

SusHi Tech 参加者の交流



協賛社、アンバサダーNetworking[5/15]



After Party[5/16]

拠点間でシャトルバスを運行し相互誘客

[Night]T I Bのグランド・オープンを記念した3夜連続のネットワーキング・イベント

Tokyo Innovation  NIGHTS

5/14 Japan Pop Stage

15 Techno Stage

16 Old Meets New Stage

(上記ネットワーキング・
アフターパーティを含め

3夜で1,186名参加)

TIB Global Day (471名参加)



- TIBの新規取組発表
(JAM, STUDIO, FAB, SHOP,
新規プロジェクト支援事業「CATAPULT」)
- グローバルプレイヤーが
今後のTIBとのコラボレーションを発表
(Plug and Play, Startup Island Taiwan,
WE AT)
- タイNIAとMoUを締結



海外20都市が取組をPR・交流

これまでの運営実績

2024年6月末現在

パートナー
Partners

約**280**社

TIB会員
Membership

約**6,500**名

イベント
Events

約**190**回

来場者
Visitors

約**31,000**名

審議事項

令和6年度決算について

令和6年度決算（SusHi Tech Tokyo 2024開催費）

【SusHi Tech Tokyo 2024開催費】

（収入の部）

（単位：税込・円）

大科目	内容	予算額	決算額	備考
負担金収入	東京都負担金	552,746,000	513,791,920	
出展料収入	出展料	21,000,000	32,200,000	
協賛金収入	協賛金収入	179,000,000	205,700,000	
	計	752,746,000	751,691,920	

※事業運営に係る委託契約に基づき、入場料収入13,440,240円は受託者の収入となっている。

（支出の部）

大科目	中科目	予算額	決算額	備考
	計	752,746,000	751,691,920	
事業運営費	委託料	752,000,000	751,590,840	SusHi Tech Tokyo2024グローバルスタートアッププログラムに関する運営等業務委託
事務局運営費	会議費	746,000	101,080	

令和6年度決算（TIB管理運営費）

【TIB管理運営費】

（収入の部）

（単位：税込・円）

大科目	内容	予算額	決算額	備考
負担金収入	東京都負担金	773,220,000	765,357,504	
	計	773,220,000	765,357,504	

（支出の部）

大科目	中科目	予算額	決算額	備考
	計	773,220,000	765,357,504	
事業運営費	委託料	709,220,000	707,205,724	TIB運営等業務委託、TIB国内外諸都市連携に向けたプロモーション業務委託、TIB施設整備等業務委託 等
	負担金	8,000,000	4,986,250	スターティングメンバー活動経費
	備品購入費	50,000,000	50,479,000	大型ステージビジョン等の買入れ 等
事務局運営費	会議費	1,000,000	101,530	
	報償費	5,000,000	2,585,000	契約管理委員会委員謝金、外部監査人謝金

監事監査について

- 実行委員会設置要綱第5条3項及び4項に規定する監事による監査を実施した
(監査対象期間：令和5年6月5日から令和6年7月25日まで)
- 実行委員会の一連の業務執行及び会計処理の状況に関して、不適切と認められる点は無いことを確認した

審議事項

実行委員会の解散について

実行委員会の解散について

- 本実行委員会の設置目的であるSusHi Tech Tokyo 2024グローバルスタートアッププログラムが終了したことに伴い、実行委員会設置要綱第8条1項に基づき、本実行委員会の解散を議決する。
- 解散するにあたり、設置要綱第8条2項に規定する外部監査人による調査・検証を実施し、委員会の一連の業務執行及び会計処理の状況に関して、不適切と認められる点は無いことを確認した。
- 解散にあたっては下記手続を行うものとし、当該手続が完了した日をもって解散日とするとともに、委員長から各委員へ通知を行う。（概ね7月末を目途とする）
 - － 令和6年度決算承認後、東京都へ令和6年度負担金の残余を返還する。
 - － 解散議決後、東京都と引継ぎに関する覚書き等を締結し、東京都との基本協定第7条2項に基づき帳簿及び証拠書類（契約関係書類を含む）を、同協定第20条第3項に基づき実行委員会が所有する有形及び無形の財産を、東京都へ引き継ぐ。